

介護・医療連携推進会議開催状況報告書

事業所名 (ヘルパーステーションたにやま 24 時間センター)

開催日時等 令和 4 年 4 月 8 日 (金) 14 時 00 分～15 時 00 分	
参加者	主な議題
利用者 0 名	議題内容 議題 1. 2021 年 10 月～2022 年 3 月の活動状況報告 議題 2. 内部評価に基づくサービスの評価 (外部評価) 議題 3. 利用者アンケートのまとめ
利用者家族 0 名	
市職員 1 名	
医療関係者 0 名	
地域住民代表者等 1 名	
事業者 3 名	
主な要望・助言等	
今後の課題	
・新規 3 名、終了 3 名で、利用者数 14～16 名で推移しました。・60 才代、要介護 5、独居、退院後より毎日 4 回の定期巡回、週 1 回の通所リハビリと訪問看護、福祉用具貸与を利用された方の報告をしました。排泄面での課題があり、おむつの工夫や薬の調整で臨時対応も減少し本人の負担が軽減した事例でした。 ・内部評価に基づくサービスの外部評価を行いました。委員からは特に意見は出されず、自己評価を外部評価として承認していただきました。 ・利用者アンケートからは、「介護の不安や負担が軽くなった」「心配事や悩みを相談することができ安心感がある」などの回答が多く、ヘルパーの介入で精神面でもよい影響を与えていることがわかりました。	
① 定期的な情宣活動を継続し、事業の理解を広げる。 ① 新規利用者を受け入れるために、滞在型と一体的な運営を行い体制を強化する。	
開催日時等 令和 4 年 10 月 14 日 (金) 14 時 00 分～15 時 00 分	
参加者	主な議題
利用者 0 名	議題内容 議題 1. 2022 年 4 月～2022 年 10 月の活動状況報告
利用者家族 0 名	
市職員 1 名	
医療関係者 1 名	
地域住民代表者等 0 名	
事業者 3 名	
主な要望・助言等	
今後の課題	
・新規 3 名、終了 4 名で、利用者数 12～14 名で推移しました。 ・70 才代、要介護 1、子と同居、転倒や排泄の失敗や薬の飲み忘れが多くなり、定期巡回を利用された方の報告をしました。1 日 3 回訪問することで生活が整い、夜間の徘徊に気づき対策ができた事例でした。 ・委員から、「1 日複数回訪問するのは、事業所としては大変だが、利用者にとっては安心できるサービスである。地域の方に事業を知ってもらいたい。」との助言がありました。	
② 定期的な情宣活動を継続し、事業の理解を広げる。 ③ 新規利用者を受け入れるために、滞在型と一体的な運営を行い体制を強化する。	